

一の坂川・桜の開花状況と作品発表会

山口中心市街地を流れる一の坂川一帯は、桜の開花時期、最盛期には伊勢橋から亀山橋にかけて、桜のスポットとしてにぎわいます。当センターのホームページでは「桜の開花状況」をご紹介しています。琴水橋付近では3月27日に開花、昨年（琴水橋付近3月23日開花）より4日遅れての開花となりました。



伝承センター・まなび館では4月5日まで、センターで開講している各教室受講生とOB達による作品の発表会を開催しています。大内塗、陶芸、レザー、パッチワーク、和裁、トランプ、型染、染色、手織の9部門から、お雛様や干支の末にちなんだ作品なども交えて出展されています。桜めぐりにあわせてぜひお立ち寄りください。

◆これからの予定◆

平成27年 4月 5日	教室作品発表展示会・桜めぐり&お茶めぐり・山口お宝展終了
17日	5月開講各種教室受講生募集開始
30日	そば打ち体験
5月24日	陶芸絵付け体験
28日	そば打ち体験

山口ふるさと伝承総合センター発行

〒753-0034 山口市下堅小路12

TEL 083-928-3333

E-mail y-densho@c-able.ne.jp

URL <http://y-densho.sblo.jp/>

開館時間（館内見学）午前9時～午後5時

入場料 無料

休館日 4月は無休

※貸館も行っています。
詳しくはホームページをご覧ください。



平成27年度のスタートに当たり、館長が交代しましたのでお知らせいたします。

この3月末日をもって長富館長が退職し、後任に小田雅彦前事務局長が就任いたしました。

今後とも、親しみと活気のある「ものづくり」の拠点として一層利用者サービスの向上に努めて参りますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

又、歴史的資源も豊富なこの界隈の活性化に向けたまちづくりセンターの取り組みとしてイベント開催支援に加えて空き町家を再利用した創造拠点の定住促進や住みたくなる風景づくりなどによる賑わいの創出にもお住まいの方々とともに積極的にチャレンジして参りますので、地域としてのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

山口ふるさと伝承総合センター 指定管理者

NPO 法人 山口まちづくりセンター

センター長 小山 哲彦

山口ふるさと伝承総合センター
伝承センター通信

平成二十七年四月

平成27年5月開講・初心者向け教室受講生の募集

●トランプ・インテイク & メルエポ・ツツガ アート教室

内 容： トランプケース、メッセージボード、ハングス等を作ります。
期 間： 5～10月（10回・8月は休み）第2・4火曜日
時 間： 10時～12時
指導者： 山見美代子氏（日本手芸作家連合会教授）
募集人員： 20名（申込先着順）
受講料： 無料（教材費は全作品分で8千円。筆と絵の具については手持ちのある方はご持参下さい）

●型染教室

内 容： ベンがらで七福神やこいのぼりタペストリーを作ります。
期 間： 5～9月（10回）第2・4月曜日
時 間： 10時～12時
指導者： 原田嘉津子氏（型染研究家）
募集人員： 20名（申込先着順）
受講料： 無料（教材費7千円。小刀・筆などの用具はお貸しします）

●竹細工教室

竹細工の基礎を学び、全8回で竹ヒゴを使った亀甲編みの盛籠を作ります。
期 間： 5月～8月 毎月第1・3日曜日または第1・3水曜日
時 間： 13時30分～15時30分
指導者： 田中 勉氏（竹細工研究家）
募集人員： 日・水曜日コースを合わせて20名（申込先着順）
受講料： 無料（教材費は8回で8,000円）

●鷺流狂言教室

山口の伝統芸能「鷺流狂言」を学びます。
期 間： 5月～6月（8回）毎週土曜日
時 間： 17時～19時
指導者： 米本文明氏（山口県指定無形文化財保持者）
募集人員： 20名（申込先着順）
受講料： 無料

申込受付：4月17日（金）9時から

そば打ち体験・参加者募集

そば打ちを体験し、打ったそば3人前（そばだし付き）をお持ち帰りいただきます。
日 時： 4月30日（木）午後1時30分～4時
定 員： 14名（抽選にて選定）
体験料： 1000円（材料費含む）

申込受付：体験を希望される方は、当センターへ電話でお申し込みください。
4月18日（土）17時まで受付後抽選となります。
申込先：山口ふるさと伝承総合センター TEL 083-928-3333

山口に伝わる伝統芸能パネル紹介

山口市には多くの伝統芸能が伝わっています。大内文化ゆかりのもの、地域独特のもの——この度伝承センターでは、鷺流狂言、鷺の舞、連歌、徳地人形浄瑠璃について各保存会等のご協力のもと、全国的にも貴重なこれらの伝統芸能を紹介するパネル展示を始めました。建物等と違って常時触れることがかなわない「芸能」を広く知っていただき、ぜひ舞台にも足を運んで、山口の歴史文化の豊かさをあじわっていただきたいものです。

